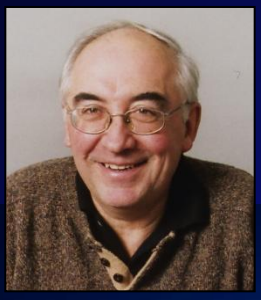
シリーズ「グローバル・ジャスティス」第37回

新自由主義と国家

～民主主義の行方を問う～



Christian LAVAL

パリ大学教授

日本でも小泉政権以来、本格的に「新自由主義（ネオリベラリズム）」改革が進められてきたが、その統治のメカニズムについては、必ずしもよく理解されているとはいえない。かつての「自由放任体制（レッセ・フェール）」に対する、その新しさは何か。教育、医療、福祉をはじめ、あらゆる領域への競争原理の導入により、社会の仕組みや人々の行動様式をどのように変化させているのだろうか。本講演では、フランスの社会学者クリスチャン・ラヴァル氏を講師に迎え、新自由主義の時代の新しい統治のメカニズムと民主主義の行方について考える。

【講師紹介】
1953年生まれ。パリ大学教授 (Université Paris Ouest Nanterre La Défense) 、社会学専攻。フランスのベンサム研究の第一人者。近年では、新自由主義に関する一連の大著を発表し、大きな反響を呼んでいる。近著に、*Marx au combat,* Editions Le Bord de l'eau, 2012；*La nouvelle raison du monde*, La Découverte, 2009；*L'Homme économique : Essai sur les racines du néolibéralisme*, Gallimard, 2007など。

※講演はフランス語で行われます。（逐次通訳有）

同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科では、連続セミナー「グローバル・ジャスティス」を開催いたします。このセミナーは、現代世界が直面するさまざまな課題における「ジャスティス」の問題を、講師が自らの視点で語っていくものです。したがって、どのような視角で、何を問題としてジャスティスを論じるかは講師にゆだね、主催者は一切の方向性をあらかじめ規定いたしません。ジャスティス（正義）という言葉のもつ多義性や問題性もふくめて、多様な議論の場として提供していくものです。

日時：5月8日（水）
18:30-20:00

来聴歓迎
予約不要

会場：寒梅館6階 大会議室

共催：日仏会館フランス事務所
アンスティチュ・フランセ
在日フランス大使館

同志社大学グローバル・スタディーズ研究科
tel. 075-251-3930　e-mail : ji-gs@mail.doshisha.ac.jp

INSTITUT FRANÇAIS
INSTITUT FRANÇAIS アンスティチュ・フランセ関西 JAPON・KANSAI
Liberté・Égalité・Fraternité RÉPUBLIQUE FRANÇAISE 在日フランス大使館
アクサ生命保険株式会社 AXA redefining / standards